

1. 自分の近くにあるもの・自分と相手の間にある、一緒に見ているもの。⇒ コ

A : ここは緑が多くて、いいですねえ。

B : ええ、わたしはよく ここへ来るんですよ。

1-b 話をする人にとって、身近な^{みぢか}こと、特別な^{かんしん}関心や感情^{かんじょう}を持っていること ⇒ コ

例) わたしの^{むすめ}娘の名前はゆり子です。この^こ子は今、イタリア語を勉強^{べんきょう}しています。

2. 話している人 A と聞いている人 B の両方が直接知っているもの ⇒ ア

そうでない人 C ⇒ ソ

例) A 「きのう来た^ああの^おおじさん、何という人？ 真っ赤な服を着ていたけど、^{あんな}あんな服は変だよね。」

B 「ああ、^{あの人}あの方は林さんよ。^{あれが}あれが^{あの人}あの方の好きな服なのよ。」

例) A 「昨日の店はおいしかったね。」

B 「ええ、また^{あそこ}あそこへ行きましょう」

C 「^{その店}その店はどこにあるんですか。ぼくも行ってみたいです。」

3. a 話す人 A の話にでて来て、聞いている人 B に、しめす ⇒ ソ

例) A: 友だちにマリという人がいるんだけど、^{その人}その人はとても親切な人なんです。

B: (聞いている人 B は、マリさんを知らない)

3. b の反対。

例) A 『^{こころ}こころ』は読みましたか

B え、何ですか、^{それは}それは??

4. ひとりごと(parlare tra se e se)の場合は、聞いている人が知らないことでも、ア

例) A : ^{あの}あのコンサートはすばらしかったなあ!

B: ??

5. ものの名前を^{わす}忘れてしまった場合 ⇒ ア

例) A 「あの、^{あれ}あれなんて言ったっけ？ パワーポイントで作るもの…」

B 「"スライド"ですか」

A 「スライドだ！」

【 練習問題 】

1. 次の { ① , ② } の中から、正しいものを選んで、○をつけてください。
- (1) A: 昨日マリオに会ったんだけど、 {①あいつ、②そいつ} 留学するんだって。
B: えっ {①あいつ、②そいつ} 大学院には 行かないのかな。
- (2) A: おかしは テベレ川の水もきれいだったのに…。
B: そうね。 {①あそこ、②その所} は、テベレ川で泳ぐ人もいたわね。
- (3) A: いつも授業中にたくさん質問していた {①あの人、②その人} 。名前、何て言ったっけ。ほら、背が高くてめがねをかけていた {①あの人、②その人} よ。
B: ああ、フランチェスコか。なつかしいなあ。 {①あいつ、②そいつ} とはよくいっしょに映画を見たなあ。
- (4) A: 昨日のすし、おいしかったね！
B: うん。 {①あんなに、②そんなに} おいしいおすしを食べたのは初めてだ。
C: {①あんなに、②そんなに} おいしかったんですか。今度は私も {①あそこ、②そこ} へ食べに連れて行ってください。
- (5) A: 3年前、いっしょにスキーに行ったのを覚えてますか。
B: はい。よく覚えています。 {①あの時、②その時} は本当に楽しかったですね。
- (6) A: 去年ここに来たときも、静かな夜でしたね。
B: ええ、 {①あの時、②その時} も、星がたくさん見えましたね。
- (7) {①あの時、②その時} は、本当に楽しかったなあ！
- (8) 私は、先週いなかへ釣りに行っていました。この魚は、 {①あの時、②その時} 私が釣ったものなんですよ。
- (9) スリにあったそうですが、 {①あの時、②その時} の状況 (circostanza) を説明してください。
- (10) {①あの時、②その時} 、1時間早く帰ってれば、叱られないですんだのになあ。

- (11) A: 日本に留学することは、みんなに知らせたんですか。
 B: いいえ、{①あのこと、②そのこと} は、まだだれにも言っていないんです。
- (12) A: 『Il castello in cielo』なら、オリオンという映画館でやっていますよ。
 B: オリオンですか…。{①あそこ、②そこ} へは どうやって行くんですか。
- (13) レストランのウェーター: 今日のおすすめ料理は、^{ひつじ}羊のローストポテト^そ添えです。
 客: おいしそうですね。{①あれ、②それ} をください。
- (14) きゆう、インド料理のレストランへ行きました。{①あそこ、②そこ} で、カレーを食べて、{①あの、②その} 後、ビデオ屋に行きました。ほら、覚えているでしょう、去年いっしょに見たアメリカの映画。
 {①あれ、②それ} はおもしろかったですね。もう一度見たいと思っていたんです。
- (15) 弟は今パン屋で アルバイトをしています。{①あの、②その} パン屋のパンは とてもおいしいんです。

文章のまとめ

文章はいくつかの文が連なってできています。その連なり方が ばらばらでなく、あるまとまり感を持つように弱いルールが働いています。

1. 指示詞「そ」を使って前の文を引きつぐ。(特に気持ちをこめるときは「こ」)

文 1

文 2 (前文の中の語=「そ」)

文 3 (前文の中の語=「そ」)

毎年、夏になるとわたしは静岡県下田の海へ行く。そこはわたしが子どものころ住んでいたところだ。そのころはまだ祖父母が生きていて、広い家に住んでいた。この家には特別な思い出がある。…

[練習]

レポートの締め切りは来週の金曜日だ。{a.これまでは、 b.それまでは}テレビも見ないでがんばらなければならない。{a.あのレポート、 b.そのレポート}を出した後は、かなり暇になると思う。